



◎二者懇談会を行います

10月17日から26日にかけて、学活等の時間も使って二者懇談会を行います。話の中心は「現時点で進路についてどのように考えているのか」という内容となります。みなさんが自分の気持ちや目指しているところ、不安や心配事などを担任の先生に話す機会です。担任の先生から進路についての話を聞く機会ではないので、しっかりと話すことをまとめておきましょう。実りのある時間にしてほしいと思います。

3年生は、10月の二者懇談会、11月、12月の三者懇談会と、計3回の進路懇談を行います。懇談を重ね、進路に向けて慎重に準備していくのです。自分の意志をしっかりと持ち、どのような話し合いをするのかで、自分の進路が大きく変化していきます。つまり自分の人生が変化していくということです。自分の心としっかりと向き合う時間にしましょう。

そのために、今、進路希望調査をしています。その希望を持ち続けることができる人もいれば、変わってしまう人もいます。どちらも悪いことではありません。だからこそ、その時々自分の考えを主体的に持ってほしいと思います。自分の意志を大切にしながら進路を決めてもらいたいです。

しかし自分だけの意見や考えでは決めることができない時もあります。周りにいる人生の先輩にアドバイスをもらいましょう。今回の進路希望調査についても保護者の人としっかり話し合いをしてもらいたいものです。ただし、最終的に決めるのは自分ですが。

自分の中にある正直な気持ちを大切に、周りに感謝しながら進路を決めていってほしいと思います。

◎来週から進路資料室を開放します。

3年1組の西隣に進路資料室という部屋があります。ここにいろいろな高等学校などから届いたパンフレットやポスター、資料本などを掲示、または展示しました。これから出てくるいろいろな情報も掲示していく予定です。

この部屋は基本的に一日中開放し、自由に使えるようにしたいと思っています。

ただし、次のことを約束してください。

- ・みんなのための資料です。大切に扱ってください。万が一破損などがあった場合は素直に申し出てください。
- ・パンフレットや本などを見た後は、必ず元のところに戻してください。
- ・進路資料に夢中になって授業（特に教室移動の場合）に遅れたりしないようにしてください。有意義に使ってもらえることを期待しています。

◎テストに関する内容です。

中間テストの内容

日	時間	教科	範囲	提出物、提出場所、切
十月十八日（火）	1	社会	・教科書 p208～259 ・ワーク（本誌） p44～63 ・資料集は授業で扱ったページ ・時事問題プリント	・自主学习ノート（p26～37） ・授業ノート
	2	理科	・教科書 p154～163、176～213 ・ワーク p68～70、75～99、108 <sup>1</sup> 、112、113 <sup>3</sup> 、114、115(5×6×) ◎白ブリ <sup>7</sup> <sup>8</sup> <sup>9</sup> <sup>10</sup> <sup>11</sup> ※授業プリントをしっかりと見ておこう	提出物：ワーク、白ブリ 提出日までにチェックを受けてもよい 締切日はテスト当日
	3	国語	・教科書 P61、P78～79、P94～97、P98～113、P117～118 ・ワーク P40～42、P56～57、P60～63、P66～83、P84～85 ・漢字練習帳 P24～35 ・授業で配付したプリント	ノート、ワークは最後の授業でチェック済みです。 再提出等がある人は当日に出しましょう。
十月十九日（水）	1	数学	・3章 二次方程式 ・4章 関数 $y = ax^2$ ・教科書 p74～p120 ・ワーク p47～p81	①ワーク ②ノート ③あしあとをテスト当日提出（3、4組は④クリアファイルと関数のファイルも提出）
	2	英語	・教科書 P26～55 ・授業で配布したプリント ・ワーク P27、29～45、56、58	・プリント③まで →ロイロで授業が終わるたびに提出 ・ワーク（付属ノート） →各クラス最後の授業で提出

10月校内学力診断テスト内容確認

10月12日（火）に実施				
国語	・詩 ・古典	・説明的文章 ・漢字と熟語の知識	・自立語（体言、用言）	
英語	・1、2年の復習 ・現在完了進行形 ・長文総合問題	・不定詞（2年の範囲） ・It is 構文 ・リスニング問題	・現在完了形 ・その他復習問題	
数学	・1、2年の復習 ・平方根	・展開、因数分解 ・二次方程式		
社会	地理	・日本の地理		
	歴史	・江戸幕府の成立～現在	公民	なし
理科	・身の回りの物質 ・いろいろな生物とその共通点	・電流とその利用 ・気象とその変化	・生命の連続性	

\* 数学のテストには直定規とコンパスが、理科のテストには三角定規（一組）が必要です。

なお、数学のテストでは三角定規が、理科のテストでは直定規、コンパスは使えません。

\* 直定規や消しゴム、シャープペンシルなどは、英単語や格言などが書かれているものは使えません。会社名程度の文字が書かれているものしか使えません。